

## OP01010

このたびは、マックスレイ照明器具をお買い上げいただきまことにありがとうございます。  
ご使用になる前に必ず本説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

施工者様へのお願い

器具の取付け、電気工事は電気設備技術基準に従って、有資格者が行って下さい。一般の方の工事は法律で禁止されています。  
工事終了後、この説明書を必ずお客様にお渡し下さい。

お客様相談窓口

東京 03\_3791\_2711  
大阪 06\_6967\_0123  
名古屋 052\_252\_9556  
福岡 092\_431\_7824  
マックスレイ株式会社

### 仕様

入力電圧	出力電圧	適合電球(通常時)	適合電球(調光時)	埋込寸法
100V	12V	10~50W	20~50W	φ 5 0 以上

### 安全上の注意



- この器具は一般屋内用電子ダウントランスです。下記の使用環境、条件では使用しないでください。感電・火災・落下の原因となります。
  - ・周囲温度が35℃以上の所
  - ・屋外の水のかかる所や、風呂場など湿気が多い(湿度85%以上)所
  - ・振動・衝撃の激しいところや、腐食性ガス・可燃性ガスの生じる所
  - ・粉塵の多い所
- 器具の施工は取扱説明書に従い確実に行ってください。施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。
- 断熱材防音材を器具に被せないでください。器具の過熱により、火災の原因となります。
- 器具を改造しないでください。火災・感電の原因となります。

### 注意

- 器具に表示された電源電圧(交流50Hzまたは、60Hz)の±6%以内で使用してください。火災・感電の原因となることがあります。

### ■使用上のご注意

- 調光回路でご使用になる場合は、下記の点にご注意ください。電球のチラツキの原因となります。
  - ・仕様の欄に示す調光時の適合負荷の範囲内で使用してください。
  - ・調光装置は、スライドまたは、ロータリー式をご使用ください。
  - ・調光装置の負荷容量のおよそ20~80%の範囲内で使用してください。
  - ・1回路につきトランスは2台以上で使用してください。
  - ・調光回路が複数の場合は、回路間の負荷のばらつきを少なくしてください。
- 調光回路でご使用時、1灯の電球が不点灯になると、回路上の他の電球がチラツクことがあります。

### 安全に施工していただくために

#### ■各部の名称と取付け方法

##### 1.電源線を端子台に接続する。(図-1参照)

- 電源線の外部被覆をストリップゲージに合わせて取り、端子台に確実に接続してください。接続に不備があると接触不良による火災の原因となります。
- 外すときは、解除ボタンを押してください。

##### 2.電子トランスを設置する。

- 電子トランスに断熱材や、防音材などを被せないでください。熱がこもり、火災や器具故障の原因となります。
- 照明器具などの熱の影響を受けないように設置してください。火災・器具故障の原因となります。
- 音響装置や通信線から出来るだけ離してください。雑音発生の原因となることがあります。
- 電子トランスは、天井裏などで、横転、逆転させないでください。

##### 3.照明器具と接続する。

- コネクター結線の場合はストッパーがかみ合うまで確実に差し込んでください。差し込みが不十分な場合、接触不良による火災の原因となります。
- 弊社が使用している器具コネクター以外のコネクターと接続しないでください。接触不良による火災の原因となります。

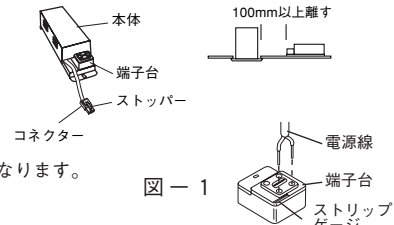


図 - 1